

こまえ

平成26年(2014年)1月
通巻第58号

図書館だより

ホームページアドレス <http://www.library.komae.tokyo.jp>
モバイル版アドレス <http://mb.library.komae.tokyo.jp>



-今号のトピックス-

1. 図書館の利用について
2. ベストリーダー2013
3. 行事報告
4. 聞かせて狛江の昔むかし
5. 今後の行事予定
6. 本が泣いています



市民の皆様

より公平で安心して

ご利用いただける図書館をめざして

平成26年1月21日付で「狛江市立
図書館運営規則」が改正されました。
今後は、下記のようにご利用ください。

その1 貸出冊数が、10冊までになりました!

図書貸出券1枚につき、それぞれの館(室)で10冊まで、市内全館(室)で合計20冊までご利用いただけます。(一部対象外の資料あり)

その2 予約・リクエストが、20冊までできます。

貸出されている資料の順番待ち〔予約〕、市内未所蔵の資料の取り寄せや購入希望〔リクエスト〕が合計20冊までご利用いただけます。

その3 ご利用の際は、必ず「図書貸出券」をご提示ください。

貸出や予約・リクエストには、ご本人の図書貸出券が必要です。もしも紛失された場合は、速やかに最寄りの図書館・図書室にお知らせください。



⇒中面2ページもあわせてご覧ください。

※音訳版(カセットテープ・デジター)もあります。ご希望の方は中央図書館にお問い合わせください。

図書貸出券にも有効期限があることをご存知ですか？

図書貸出券は、狛江市在住・在勤・在学の方ならどなたでも登録してつくることができます。また、隣接地域（世田谷区・調布市・川崎市）にお住まいの方も登録ができ、狛江市立図書館に所蔵している本を借りることができます。住所確認が済み次第、即時発行いたしますのでご利用ください。

有効期限は、**登録日から4年間**です。更新の時期になりましたら、貸出カウンターでお知らせしますので、住所確認のできるものをご本人が持参し、更新手続きをしてください。なお、団体登録については年度ごとの更新が必要です。いずれも登録内容に変更が生じた時や紛失した時は、更新を待たず速やかにお知らせください。

ご来館のときは、 図書貸出券をお忘れなく！



本を借りる時、予約・リクエストする時には必ずご本人の図書貸出券をご用意ください。図書貸出券をお忘れの場合には、今後、お手数ですが、個人確認のための貸出申請書をご記入いただきます。紛失された時は紛失届をご提出いただいた後、新券を再発行いたします。

利用者の皆様が安心して図書館をお使いいただけるようご理解とご協力をお願いします。

予約・リクエストってどうするの？

図書館ホームページ・資料検索機をご利用ください

お探しの資料がある時は、図書館ホームページの蔵書検索や中央図書館内に設置している資料検索機オーバック（OPAC）で検索することができます。ホームページの蔵書検索は、携帯端末からの利用も可能です。現在の所蔵情報が確認でき、予約することもできます。予約するには、**ご本人の「利用者番号（図書貸出券に記載の6桁の数字）」と「パスワード」**が必要です。パスワードの登録も資料検索機や図書館ホームページでできます。

また、お探しの資料が市内に所蔵していない時は、リクエスト用紙でお申し込みができます。必要事項をご記入の上、図書カウンターにお持ちください。

予約・リクエストは合計20冊までできますので、どうぞご利用ください。

どう違うのかな



「**予約**」とは
市内に所蔵している資料を取り寄せたり、順番待ちをしたりすることです。
図書貸出券をお持ちの方は、誰でもご利用いただけます。

「**リクエスト**」とは
市内に未所蔵の資料を市外から取り寄せたり、購入希望をしたりすることです。
狛江市内に在住・在勤・在学の方は、ご利用いただけます。
隣接地域（世田谷区・調布市・川崎市）にお住まいの方は、今後、各自治体にお申し込みください。

※隣接市区において狛江市民が受けられるサービス条件に合わせた変更です。

発表! 2013年ベストリーダー

2013年1月から12月の1年間に、市内の図書館・図書室で貸出の多かった本のベストテンです。児童書は、図書館おすすめの各種コーナーの本が定着した様子。喜ばしいことです。一般書・ノンフィクションはバラエティに富んだラインナップとなりました。

一般書・小説

1位	新参者 東野 圭吾/著 講談社 913.6ト
2位	夜光曲 田中 芳樹/著 祥伝社 913.6ク
3位	ソフィアの聖餐会 茅田 砂胡/中央公論新社 913.6カ
4位	三毛猫ホームズの茶話会 赤川 次郎/著 光文社 913.6カ
5位	魔境の女王陛下 田中 芳樹/著 講談社 913.6ク
6位	ソロモンの偽証 第1部 宮部 みゆき/著 新潮社 913.6ミ1
7位	倉敷美術館殺人事件 木谷 恭介/著 ワツマガジン社 913.6ク
8位	謎解きはディナーのあとで 2 東川 篤哉/著 小学館 913.6カ2
9位	禁断の魔術 東野 圭吾/著 文藝春秋 913.6カ
10位	ナミヤ雑貨店の奇蹟 東野 圭吾/著 角川書店 913.6カ

一般書・ノンフィクション

1位	人生がときめく片づけの魔法 近藤 麻理恵/著 サンマーク出版 597J
2位	聞く力 阿川 佐和子/著 文藝春秋 361.4フ
3位	置かれた場所で咲きなさい 渡辺 和子/著 幻冬舎 198フ
4位	僕の死に方 金子 哲雄/著 小学館 289カ
5位	エンジェルフライト 佐々 涼子/著 集英社 673サ
6位	生きる悪知恵 西原 理恵子/著 文藝春秋 159サ
7位	本屋さんで待ちあわせ 三浦 しをん/著 大和書房 019ミ
8位	人生がときめく片づけの魔法 2 近藤 麻理恵/著 サンマーク出版 597J2
9位	拉致と決断 蓮池 薫/著 新潮社 391ハ
10位	歩く世田谷 榎出版社 291フ

児童書

1位	エルマーのぼうけん R・S・ガネット/さく 福音館書店 933カ
2位	1ねん1くみ1ばんワル 後藤 竜二/作 ポプラ社 913コ
	チョコレート戦争 大石 真/作 理論社 913オ
4位	番ねずみのヤカちゃん リチャード・ウィルバー/さく 福音館書店 933ウ
5位	かいけつゾロリとなぞのひこうき 原 ゆたか/作 ポプラ社 913ハ
6位	オバケちゃん 松谷 みよ子/作 講談社 913マ
7位	はじめてのキャンプ 林 明子/さく・え 福音館書店 913ハ
	ふらいばんじいさん 神沢 利子/作 あかね書房 913カ
9位	大どろぼうホッツェンプロッツ プロイスラー/作 偕成社 943フ
10位	くまの子ウーフ 神沢 利子/作 ポプラ社 913カ

絵本

1位	おばけのバーバパパ アネット=チゾン/さく 偕成社 E
2位	はらぺこあおむし エリック・カール/さく 偕成社 E
3位	ぐりとぐらの1ねんかん なかがわ りえこ/さく 福音館書店 E
4位	としよかんライオン ミシエル・ヌードセン/さく 岩崎書店 E
5位	からすのパンやさん 加古 里子/絵と文 偕成社 E
6位	どろんこハリー ジーン・ジオン/ぶん 福音館書店 E
7位	おまたせクッキー パット=ハッチンス/さく 偕成社 E
8位	かいじゅうたちのいるところ モーリス・センダック/さく 富山房 E
9位	11ぴきのねことへんなねこ 馬場 のぼる/著 こぐま社 E
	ふたりはともだち アーノルド・ローベル/作 文化出版局 E

佐々木正美講演会

～エリクソンに学ぶ感謝ができる幸福な生き方～



中央公民館・地下ホールにて

平成25年10月27日(日)に成人読書活動推進事業の一環として、ロングベストセラー『子どもへのまなざし』の著者で、児童精神科医の佐々木正美氏をお迎えし、文学講演会『エリクソンに学ぶ感謝ができる幸福な生き方』を開催しました。定員を超える申し込みがあり、当日は120名の参加がありました。

佐々木氏には長く狛江市の教育にご尽力いただいております。保育士の方など教育関係者の参加も多く、子育て現役世代から子育て卒業・孫育て世代まで幅広い年齢層の方に来場していただきました。エリクソンは、【ライフサイクル

を8つの段階に分け、各段階の“課題”と“危機”をうまく乗り越えた時、人生において大事なものを〔一つ〕獲得できる】としています。その理論を中心に佐々木氏自身の経験と思い出を交えて、幸福な生き方についての道すじを語っていただきました。

利用支援サービス事業 講演会報告

「ディスレクシア」ってなあに？

この講演会は、図書館を利用しづらい方の支援を行っている「利用支援サービス事業」をより多くの市民の方に知っていただくために、年に1度開催しているものです。今年度は知能や視力に問題がないのに印刷物が読みにくいという「ディスレクシア」という障がいについて、当事者の母親でもあり、支援団体・調布デイジーの代表でもある牧野綾さんを講師にお招きし、「マジョリティとマイノリティ」をキーワードにご講演いただきました。

お子さんの障がいが判明した時からマイノリティになったと感じた牧野さん。「ディスレクシア」の方が読みやすい情報システム「マルチメディアデイジー」に出会い、その製作と普及活動を行うようになるまでを明るく解説して下さいました。読書に関するマイノリティを減らすためには、この障がいやさまざまな支援方法があることを知ることが第一歩になるという牧野さんのメッセージがご参加いただいた方に届いたことが、アンケートからも伝わってきました。



【平成25年12月7日(土)午後2時～4時】
中央公民館・第四会議室にて

聞かせて

狛江の昔むかし

ろくごうようすい
六郷用水

井上 孝／著（狛江市文化財専門委員）

天正18年(1590)に小田原城が陥落し北条氏が滅びると、豊臣秀吉によって国替えが行われ、徳川家康が江戸城に入った。そのとき大勢の家臣とともに駿河の人、小泉次太夫も代官として武蔵国小杉村にやってきた。

次太夫は多摩川流域の農業生産を高めるため村々を回ってみると、多摩川流域でありながら水利が悪く、使われていない土地がたくさんあることに気がついた。

そこで次太夫は多摩川の水を使っての新田開発を考えた。しかし六郷領（現大森・蒲田一帯）では土地の方が水面より高いから自然の力では水は上がらない。そこで次太夫は、どこで多摩川の水を取り入れて、用水路で引いてくれば六郷領まで流せるかを調べたところ、和泉村まで来てしまった。ここなら羽田の海から24km上流だけど高度差が約24mあるから、1kmを1mの勾配で流せば何とか流れていくはずである。和泉村の行宝院（現伊豆美神社）を宿舎にして、慶長2年(1597)から工事を始めた。

しかしそれからが大変だった。水は一度低いところに落ちたらもう上がらない。また、機械がない時代だったから高いところを深く掘るのは大変だ。だからなるべく等高線に沿って流さなければいけない。六

郷用水が台地と平地の境を曲がりくねって流れているのはそのためである。六郷さくら通り（西河原公民館の前の通り）には、南側に大きく張り出した狭い道と、バスが通る広い道に囲まれた植え込みが何ヶ所がある。その狭い道こそ旧水路である。用水はそのあと岩戸村で野川と合流させ、世田谷の村々の台地の下を通りながら六郷領に向かった。

それでも沼部村の東の台地だけは深く掘らなければ大森方面に水が送れない。この工事が大変で女性まで動員したことから、後にこの用水路を「女堀」と呼ぶようになったという。

数々の困難を乗り越え、12年の歳月をかけ、慶長14年(1609)に工事は完了した。そんなに長い期間米作りをおろそかにできない。そこで次太夫は、対岸の二ヶ領用水と3ヶ月交代で作業をした。どちらの用水工事に従事した者でも3ヶ月すれば自分の家に帰って農作業ができるから生産力も落ちないし、用水完成後も楽しみである。

全長24km幅平均4m、灌漑面積1500ヘクタールほりさら。堀深いなど大きな用水管理は流域35ヶ村からなる大組合が、日常の管理は上流世田谷領14ヶ村と下流六郷領21ヶ村の小組合で話しあって行った。

そのように大切な六郷用水だったから和泉村の取入口には水神様が祀ってある。

小学校高学年の皆さんにも読めるように、用語についてはなるべく優しく、漢字や固有名詞等にはふりがなを付けています。

手作りのぬくもりを届けたい！ 心と心をつなぐ「布の絵本」

長年に渡り「布の絵本」の普及に尽力されてきた講師による講話と実技指導の講座です。実際に製作しながら、その魅力をたっぷり味わっていただけます。

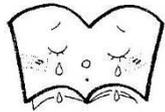
日時：平成26年3月12日(水)・19日(水)の2回連続

講師：渡辺順子さん(東京布の絵本連絡会代表)

定員：20人(2回とも受講可能な方を優先します)

参加費：400円(個人製作用の材料費)

※申し込みは2月16日(日)から受け付けます。



本が泣いています…

破られたり、折られたり、汚されたり、書き込みをされたり…そして何よりも紙の資料には、水分や湿気が大敵です。一度水に濡れた本は、染みが残ったり膨らんだりして乾いても元には戻りません。かばんの中に、ペットボトルや水筒と一緒に本を入れていませんか？

雨天の日に来館される時は、入館時、衣服に付いた水滴にもどうぞご注意ください。



また、これから春に向けて、進学や就職、転勤など、引っ越しの多くなる時期です。本の返し忘れや紛失することがないようにくれぐれもご確認をお願いします。



廃棄図書^①の無料配布をしています

図書館資料のリサイクル活動の一環として、廃棄処分した図書や、寄贈された図書のうち、図書館で受入できなかったものを随時配布するコーナーを設置しました。

〔配布場所〕 市民センター玄関(入って左側)

〔配布時間〕 9:00~21:30(休館日を除く)

※ご自由に何冊でもお持ち帰りください

※配布内容や冊数は時期によって変わります

編集後記

寒い季節ほど空気が澄んで星空が綺麗に観えます。冬の星座といえば冬の大きな三角形。南の夜空を眺めてみると発見できますよ。目が慣れてくると他の星々も見つけられるようになります。本も星同様、少しずつ慣らしていくと今まで目にとまらなかった本を見つけられるように。知の宝庫である図書館へ暖かくしてお出かけください。(H.N)

〈編集・発行〉

平成26年1月31日発行

狛江市立中央図書館

和泉本町1-1-5

TEL 03-3488-4414